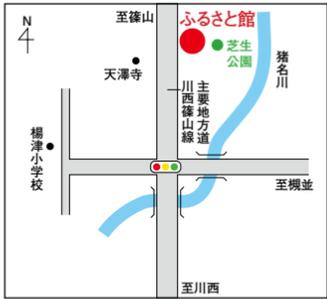


ふるさと館が生まれかわりました!



4月1日、ふるさと館がリニューアルオープンしました。町の歴史と豊かな自然に出合えるその深い魅力をご紹介します。



▲人工水路での水遊び(芝生公園)



開館：午前9時～午後5時(月曜日、年末年始休館)
電話：072-768-0389

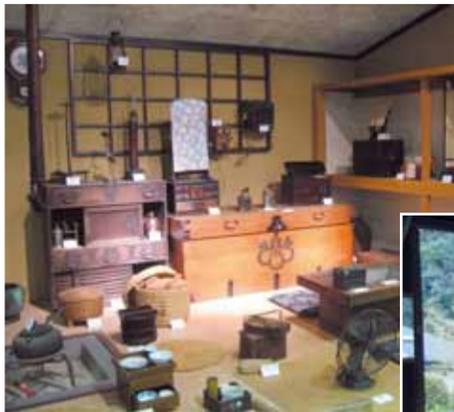
▲リニューアルしたふるさと館

いながわ
特派員報告

高橋 祐子
田野 香織



▲木喰上人の直筆の掛け軸



▲館内の展示品



▼自然の眺めがパノラマとなる催し会場



▼創作室での陶芸教室

ここをリニューアル

*屋根をふきかえました!
老朽化で雨漏りもありましたが、万全です。日が差すと新しさが際立ちます。

*屋内の照明を変えました!
水銀灯から省エネタイプのエバーライドに変更し、明るくなりました。

*展示品のレイアウトを変えました!
見やすくなり、新鮮な印象です。

特別展示
これが目玉

木喰上人の直筆の掛け軸です。本館改修後の特別展示として5点展示されています。すべて個人所有の寄託品です。

これまで5点が揃うのは木喰上人の直筆の掛け軸として、町がこの広い土地に郷土館として建て、「ふるさと館」と名づけた本館が、昭和58年4月にオープンしま

誕生のきっかけ

かつて、ふるさと館の1帯は山でした。住民の生活を支えるため、切り開いて現在ふるさと館の前の道路を作った際に広い土地もできました。

その頃、歴史の長い土地柄もあり、町内には歴史的・伝統的な品が多くありました。時代の流れで、個人が所有していた品を家の建替えや代替わりの際に寄贈していただくことがありました。

収蔵内容

収蔵総数は約10000点で、江戸時代から昭和初期にかけての生活の品々や歴史的に貴重な品々です。その中から約200点が常設展示されています。

また、町史編纂に使用された資料も収蔵庫に保管されています。

利用状況

年間利用者数は、本館が約5千人、公園が約1万5千人です。

本館は、町内の人はもとより他市町からも多く来館されますが、小学校の社会見学や

喰まつりなど限られたときのみでしたが、今ならふるさと館で見ることが出来ます。

した。公園やその他の施設がある今の形になったのは平成11年です。



尼崎から遊びに来ました! リピーターの北谷さん

メープル猪名川の手前でつくし取りをしてから来ました。公園の芝生でお弁当の後、みんなで思い切り体を動かして楽しみました。後で本館にも立ち寄ってみました。帰りは道の駅で野菜を買います。どこも込み合うゴールデンウィークには絶好の穴場です。夏には子どもたちは人工水路で水遊びし、虫取りも楽しめます。

ガイド本の紹介を見たのがきっかけですが、車で1時間のところにこんな素敵な場所があるのは嬉しく、すっかりリピーターです。

他にも施設がいっぱい

使用登録をすれば誰でも予約のうえ、多目的で利用できます。

*催し会場(有料)・・・入口右

イベント情報

恒例イベント(今年の日程)
*「ほたるの夕べ」・・・6月11日(土) 〓ほたるの勉強会やミニコンサートをお楽しみください。

*「しめ縄作り」・・・12月16日(金) 〓同18日(日) 〓毎年大好評です。受付は12月1日からの予定です。

何でも聞いてください

館の係員が展示品を懇切丁寧に説明してくれます。その場でわからないことは生涯学習課の学芸員に問い合わせてください。

猪名川町の宣伝も係員の大切な仕事です。町の歴史、おすすめの訪問場所などを教えてください。

後編 記集

現在ふるさと館に保管されている資料の中には、ゆうあいセンターの敷地内にかつてあった伊丹高校猪名川分校に保管されていた昔の品々も含まれており、ふるさと館誕生の際に移管されました。

また、ふるさと館の敷地内には、昔の人達が力比べで使った大きな「力石」などもあります。【いながわ特派員